Slack + PJE + JF + α
=
Plamo Linux

樋口千洋 *higuchi@linux.or.jp*
こじまみつひろ *kojima@linet.gr.jp*

*Plamo Linux*とは

- □*Slackware*がベース*(Plagiaware)*
  - ○全体のまとまりを重視*(Debian*は個別パッケージの独立性*)*
- □*PJE, JF, JM, JG*を統合
  - ○英語パッケージを対応する日本語パッケージに交換
- □*Namazu, PPxP*、下記プロジェクトの統合強化
  - ○*Slackware*インストーラの日本語化
  - ○*Slackware*の*diskXXX*ファイルの翻訳
  - ○インストーラ*FD*一枚化
- □インストール後すぐに使用できるように工夫
  - ○各種設定ファイルを提供
  - ○お勧めインストールパッケージの提供
- □*Contrib*による個別アプリケーション提供
- □*Plagiaware*から*Plamo Linux*に改名
- □最新バージョンは*1.3(1998/11/18*時点)

*Plamo Linux*以前の日本語環境の構築

- □ブート*FD*の作成
  - ○必要なイメージを選択
- □競合に注意してパッケージ選択
  - ○*TeX, gs etc.*
- □再起動して*PJE*を導入
- □各種環境ファイルの作成

*Plamo Linux*のインストール

- □必要なら*FIPS.EXE*でパーティション分割
  - ○*Windows*プレインストールマシン
- □*Plamo CD*をドライブに挿入し起動
  - ○*CD-R*媒体との相性有
- □*CDROM*ブート開始後必要なら*jfdisk*で領域確保
- □キーボード種類、スワップ、マウントポイントの指定
- □インストール媒体の指定で*CDROM*を選択
- □お勧めインストールを選択し適当な*Xserver*を選択
- □*LILO*の設定後ネットワークとタイムゾーンの設定
- □再起動後ユーザ環境設定および*contrib*の導入
- □所要時間約一時間

お勧めインストールで導入される内容

- *BASE, TCP/IP, PCMCIA (*ノート用を選択した場合*)*
- *XFree86-3.3.2, fvrm95, AfterStep, kinput2*
- *gcc2.7.2.3, jperl5.004_04-971016*
- *PPxP, sendmail8.9.1, fetchmail, Lynx-2.8*
- *Mule2.3, TeX2.1.5, dvi2ps, Mew-1.93 + IM-100*
- *netpbm, xv, gs3.33, gv, Gnuplot, VFlib*
- *SKK and (Canna or Wnn4)*
- *Namazu(Tknamazu), KAKASI*
- *Kernel Source(2.0.35)*
- *Documents(JF, PJE, Plamo)*

代表的な*Contrib*

- *PostgreSQL6.3.2*
- *Apache1.2.6 + PHP/FI-2.0.1jp + GD1.3*
- *PgPost1.1(*郵便番号検索アプリケーション*)*
- 日本語*NetscapeCommunicator4.05*
- *X-TT* + 日本語スケーラブルフォント
- *Gimp*
- *WindowMaker*
- *Samba, Netatalk, inn-2.1, Suck*
- *mgetty + sendfax (Class2FAX*モデム要*)*
- *FreeWAIS-2.1.2jp + SFgate5.3*
- *Ruby, Python, XlispStat, g77*

*PlamoLinux*の今後*(TODO)*

- □セキュリティの強化
- □バージョン管理と配布体制の検討
- □*glibc2*への移行
- □ヘルプガイダンス機能の作成